

昭和小学校だより

第19号
R3.2.24(塩田)



がんばった！ 全校なわとび大会 2/5(金)



3学期は「跳ぶ」力の向上にチャレンジしました。

縄跳びはよい全身運動ですし、巧緻性も養われます。場所もとりません。

練習し始めの頃は「8の字跳び」の回転してくる縄になかなか入れなかった人もいましたが、1年生もみんな入れるようになりました。また、2年生でも「はやぶさ(綾二重とび)」ができた人もいます。「努力」や「継続」が力になることを学んだ日々でした。

ゲームに費やす時間が多い人は、その時間を縄跳びに10分間換えるだけで、心身の健やかさがアップすると思います。

朝の運動タイム

「ランニング」「なわとび」と続けてきた「朝の運動タイム」。

第3弾として、先週からラダー(縄はしご)や輪っか、三角コーンなどの道具を使った運動を行っています。

敏捷性などが少しでも向上するといいなと思います。何より、短い時間でも運動をすると、体温が上がって頭もすっきりするので、学習にも効果的のようです。



【片付けも皆で協力しています→】



「ようこそ先輩」 ファームたなべ代表 田辺正宣さんによる講話

自分たちが生まれ育った「昭和」について学ぶため、5・6年の総合的な学習の時間に、田辺さんに講話をお願いしました。農聖・松田喜一さんの生き方や言葉、そして、農業者として歩ん

でこられたご自分の実践や心構え、さらに「農業」の多面的な機能についてのお話をしてくださいました。

ご自分のことを「おっちゃん」と呼びながら、子供たちにも分かりやすく話してくださり、温かい言葉もかけてくださいました。

